

事務事業評価シート

事業種別	継続	補助	事業類型	ソフト事業	1次評価のみ対象分
------	----	----	------	-------	-----------

事業名	542	環境センター維持管理経費	区分	01	一般会計
基本施策	19	自然と共生する、住みよいまちをつくる	コード	04	衛生費
施策	3	公害の未然防止	項目	01	保健衛生費
			目	04	環境対策費
			細目	102	環境センター維持管理経費
			細々目	01	環境センター維持管理経費
基本計画該当	2	担当部課	コード	100300	評価者氏名
行革大綱の重点事項番号		名称	生活環境部環境センター	玉岡佳樹	連絡先
					20 - 9105 (内線)

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何が、誰が)	成果(どうなるのか)
	伊賀市の自然環境 (対象件数)	現状把握と監視ができるようになる。
開始年度	平成 14 年度	関連事業
終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等
		伊賀市環境センターの設置及び管理に関する条例
本年度事業内容	1.環境の監視、測定 河川の水質検査 悪臭の検査 騒音・振動の測定 2.環境センターの維持管理	状況変化等

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

運営体制

1 運営主体	人 千円
委託先	
2 配置(予定)人員	
3 年間運営費	
4 市内の類似施設	

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H17	H18	H19	H20
河川水質検査	箇所	目標 実績	延140 延141	延140	延140
悪臭測定	箇所	目標 実績	延54 延54	延54	延54
道路交通振動測定	箇所	目標 実績	1 1	1	1
環境騒音調査	箇所	目標 実績	3 3	3	3

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値			
			H17	H18	H19	H20		
適合率(適合検体数/総検体数)×100		%	目標 実績	- 64.66%	目標 実績	- 71.07%	73	73
			目標 実績	66				

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	市民が安心して暮らすのに必要な生活水準の確保のための環境の現状把握・監視は必要である。
有効性	4	伊賀市の環境の現状把握ができる。
達成度	3	排出先が特定される場合は指導が容易である。
効率性	4	全額特定財源です。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	現状維持	18年度から河川水質検査を上野支所管内から伊賀市全域に拡大した。

進捗状況	年度	平成17年度 決算内容			平成18年度 決算内容			平成19年度 計画内容			平成20年度 計画内容		
		事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額
委託	環境センター維持管理経費	検査・測定経費	1,733	(千円)	検査・測定経費	3,248	(千円)	検査・測定経費	3,055	(千円)	検査・測定経費	3,055	(千円)
		環境センター維持管理	8,397		環境センター維持管理	7,678		環境センター維持管理	7,951		環境センター維持管理	7,951	
進捗率 (%)		事業費計(A)			事業費計(A)			事業費計(A)			事業費計(A)		
		人件費(B)	4.8	人	34,560	人件費(B)	4.8	人	34,560	人件費(B)	4.8	人	34,560
フルコスト (A)+(B)		44,690			45,486			45,566			45,566		

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A) 事業費	10,130	10,926	11,006	11,006
Aの財源内訳				
国庫支出金				
県支出金				
地方債				
受益者負担				
その他	10,130	10,926	11,006	11,006
一般財源	0	0	0	0
計	10,130	10,926	11,006	11,006
備考	特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等	環境保全負担金	環境保全負担金	環境保全負担金